

KLLP最終報告会 岡島ゼミⅠ報告

大阪大谷大学人間社会学科 伊東賢伸



報告の概要

- + 子どもの権利と関連する政策の動向
- + 岡島ゼミ I の取組内容



子どもの権利と関連する政策の動向

- 1989年 子どもの権利条約 国連で採択
1994年 子どもの権利条約 日本の国会で批准
2023年 こども基本法 施行（4月）
こども家庭庁 発足（4月）
こども大綱 閣議決定（12月）
2026年 富田林市こどもの権利条例制定（予定）



差別の禁止 差別のないこと

すべての子どもは、子ども自身や親の人種、性別、意見、障害、経済状況などどんな理由でも差別されず、条約の定めるすべての権利が保障されます。

生命、生存及び発達に対する権利 命を守られ成長できること

すべての子どもの命が守られ、もって生まれた大切な力を十分にその子のペースで育めるよう、医療、教育、生活への支援などを受けることが保障されます。



子どもの最善の利益 子どもにとって最もよいこと

子どもに直接・間接に関わるものが決められ、行われるときは、「子どもが一番大切にしていること・最もよいこと」を第一に、子どもと一緒に考えます。



子どもの意見の尊重 意見を表明し参加できること

子どもは自分にかかわるあらゆることについて、自由に意見を表すことができ、おとなはそれを子どもの発達に応じて真剣に受けとめ、一緒に考え行動していきます。

「なんでやねん！ すごろく」ファシリテータになってみない会の開催



岡山ゼミ I の取組内容

- +開催日：2025年8月20日
- +会場：∞KONROOM
- +主催：岡山ゼミ I
- +講師：「子どもの権利条約 関西ネットワーク」の方々
- +目的：子どもの意見形成支援ができる人材を10人程度確保するため



参考文献

1. 子ども基本法プロジェクト「子ども権利条約『4つの原則』」,
<https://www.kodomokihonhou.jp/rights/index.html>
2. 葛飾区「みんなで考えよう！子どもの権利」,
<https://www.city.katsushika.lg.jp/information/kouho/1005537/1031668/1033286/1033315.html>





ご清聴，ありがとうございました

KLLP活動 最終報告

子どもの権利に関する取り組み

大阪大谷大学 人間社会学科 岡島基礎ゼミ II

眞田幸夜、藤本くれは、宮澤里奈、島有姫

取組内容

テーマ：子どもの権利条約を学ぶ

場所：富田林市立葛城中学校

内容：以下のとおり

- ・ 子どもの権利の概要を知る
- ・ “気になる権利”を見つけ・発表する
- ・ 子どもの権利かるたを実践する





子どもの権利とは？

子どもの権利とは、一番簡単に言うとみんなが

安心 **自信** **自由**



この3つを守りながら成長することができるよう作られた権利です

今日のまとめ



- 1.もし、自分の**権利**が守られていないと思ったら、まわりの信頼できる**大人**に相談しよう！
- 2.友だちの**権利**をうばわない人になろう！





目的

- ・子どもの権利条約について知ってもらうため
- ・自分と他者の権利を尊重してもらうため
- ・戦争や貧困などの世界で起こっている問題を知ってもらうため
- ・意見を人に伝えるという経験が将来の社会づくりにつながるため

気になった権利・学んだこと

1. 「遊ぶこと・休むことも権利である」ことへの気づき

普段当たり前だと思っていた遊びや休みが「子どもの権利」として守られていることに驚き。

2. 「暴力や戦争から守られること」の大切さ

武力紛争や暴力から子どもを守る条項に関心が集まり、安心したり大切だと思ったりした。

3. 「教育や育つ権利」が強調されていること

子どもが自分の可能性をのぼすために教育があること、守られていることを知った。

感想・学び

・権利が「遊び」「教育」「安全」など身近な生活にも関係していることを知った。

・子どもが守られる対象として強調されていることに安心した。

・普段当たり前と思っていたことも「権利」として保障されていることを実感。

・戦争や暴力からの保護など、自分ではあまり考えたことのない視点を学んだ。

・大学生の人がやさしく説明してくれ、絵本やテレビを使った授業がわかりやすかった。

ふりかえり

①自己に関する認識

- ・自身の長所・短所に気づいた

②他者や社会に関する認識

- ・多様性の尊重
- ・協働と臨機応変の大切さ
- ・知識を深めて伝える力の重要性
- ・教材の工夫(かるた・クイズ等)と課題
- ・心理的安全性への配慮

ありがとうございました。

KLLP成果発表

角谷 惣一郎
野口 大輔
植村 怜奈

中間発表時点での進捗

- わっく cafeでの飲食物提供・子ども向け
イベントの開催
- イベントに向けたチラシ制作
販売する商品の価格設定・原価率計算
- 商店街会長に課題と目標に関する
インタビュー

事前準備

ターゲティング

メニュー作成

チラシの作成

売り上げ目標設定

当日の役割分担

当日の材料調達

わっくCafe
大阪大谷大学学生企画

わくわく冬まつり

にちじ:11/23 8じ~14じ

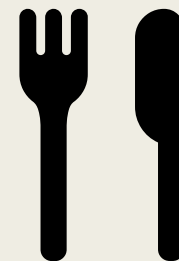
あげたて
からあげ
200えん

サクサク
ポテトフライ
200えん

スーパーボール
すくい
200えん

銀座商店街 わっくCafe
〒586-0073
大阪府 富田林市
寺ヶ池台一丁目9-206-105

わっくCafe
公式Facebook



当日の様子



当日の朝の様子



営業時の様子



原価計算(収入)

収入

商品

単価

数量

売上

唐揚げ

200

18

3600

ポテト

200

19

3800

スーパーボールすくい

200

17

3400

飲み物

250

15

3750

コーラ

300

3

900

合計

15450

原価計算(支出)

支出

商品	単価	数量	支払い	
唐揚げ		448	4	1935
ポテト		328	2	708
スーパーボール		2487	1	2487
ポイ		1575	2	3150
油		488	1	527
塩		149	1	160
調理用具		100	6	660
諸費用		50	15	750
合計				10377

学び・気付き

- 効率的に人を動かす大切さ
- 黒字を目指すことの難しさ
- 臨機応変に対応することの重要性
- 金剛地区の活性化につながる、地元の方との交流ができた

振り返りと反省点

- チラシ配布が開催の直前になってしまった
- スタッフそれぞれの担当を明確にしておく
- 高齢のお客様に配慮したメニュー構成
- 提供順がわからなくなった

次回に活かすこと

- 事前の打ち合わせを入念に行う
- 高齢者向けのメニューの事前調査を行う
- 年齢層別にメニューを展開する
- 整理券導入する

富田林市の小地域ごとの特徴が分かる 資料・教材作成の試み

大阪大谷大学 江上ゼミナールⅠ（3年生ゼミ）

池田光希、江藤日向、福本悟、吉川天音

昨年度の取組

● 富田林市の小地域ごとの特徴が分かる資料・教材の作成

- 昨年度はe-Stat 等にある既存の統計資料をもとに、
富田林市の小地域ごとのデータを閲覧できるExcel ファイルを作成
- 具体的には、
「**小地域別の男女別・5 歳階級別人口データ**」
「**小地域別の将来人口推計（2025～2050 の 5 年ごとの人口）**」
を閲覧できる資料を作成した。

※小地域…「〇〇1丁目」や「大字〇〇」といった区域

昨年度作成した資料のイメージ

町名をクリック！

「寺池台一丁目」の各種グラフ

「寺池台一丁目」の人口推移 (2025年以降は将来人口推計の値)

左側の地図上にある町名をクリックすることで、右側にその小地域のデータが表示される。

各年度別の「寺池台一丁目」の人口ピラミッド					
2000年		2020年		2040年	
男	女	男	女	男	女
6	11	10	15	29	72
6	10	25	44	28	56
14	14	36	76	38	61
18	42	49	78	54	86
51	51	93	101	55	80
26	84	5	82	64	82
53	84	5	99	54	35
63	90	34	86	33	44
65	84	73	90	37	44
78	86	60	59	26	23
32	80	37	38	19	26
33	111	35	46	20	32
90	114	42	51	26	33
35	127	37	35	23	42
67	69	32	42	32	34
50	48	32	48	30	29
57	49	37	43	28	28
72	63	25	38	25	24
41	70				

なぜ「資料・教材作成」の取組を行うのか？

- 大阪大谷大学の学生は、
必ずしも元から富田林市に縁のある学生ではないため
 - 例えば、前年度のゼミ生5名の学生の中で、
活動前から「金剛地区」を知っていた学生は1名のみ
(その1名はボランティア活動で訪問経験あり)
 - 今後、学生が新たに地域連携活動に取り組む際に、
街の概要をあらかじめ把握しやすい資料があると便利ではないかと考えた。

今年度の取組（「現状の把握」と「更なる地域情報の取得」）

● 「現状の把握」のための「富田林市の認知度調査」

- 大阪大谷大学の学生が、富田林市のことをどの程度認知しているのかの調査
- 他の自治体による認知度調査を参考に設問を設計

● 「更なる地域情報取得」としての「Googleマップの各スポット情報の取得」

- Googleマップに記録されている富田林市の各スポットの情報を取得する
- スポット情報を小地域別に整理し、各地域の特徴を把握できるようにする

スポット情報の例



認知度調査の実施方法

● 主な質問項目

- 他の自治体による認知度調査を参考に設問を設計。
- 「フェイスシート（学年、出身市町村、現住市町村）」
「富田林市への訪問経験」「富田林市へのイメージ」 等

● 調査対象、配布・回収方法

- 「教育原理」（教育学部1回生担当：履修登録149名）、
「教育の方法と技術」（教育学部2回生担当：履修登録117名）の受講生
- 2025年6月13日、6月16日の授業時に、Microsoft Formsで作成したアンケートフォームにつながるQRコードを表示。
- 回答数：170件（履修登録計266名の63.9%）

調査結果①

● 富田林市全体の認知度・訪問経験

認知度・訪問経験	件数	(割合)
行ったこともなく、場所もしらない	5	(2.9%)
行ったことはないが、おおよその場所はわかる	17	(10.0%)
1～数回行ったことはある	39	(22.9%)
度々訪問する機会がある	82	(48.2%)
居住経験がある	26	(15.3%)
無回答	1	(0.6%)
合計	170	

→ 約35%の学生が「1～数回」以下と回答

→ 大学の所在地をあまり把握していない？

調査結果①

● 富田林市全体の認知度・訪問経験

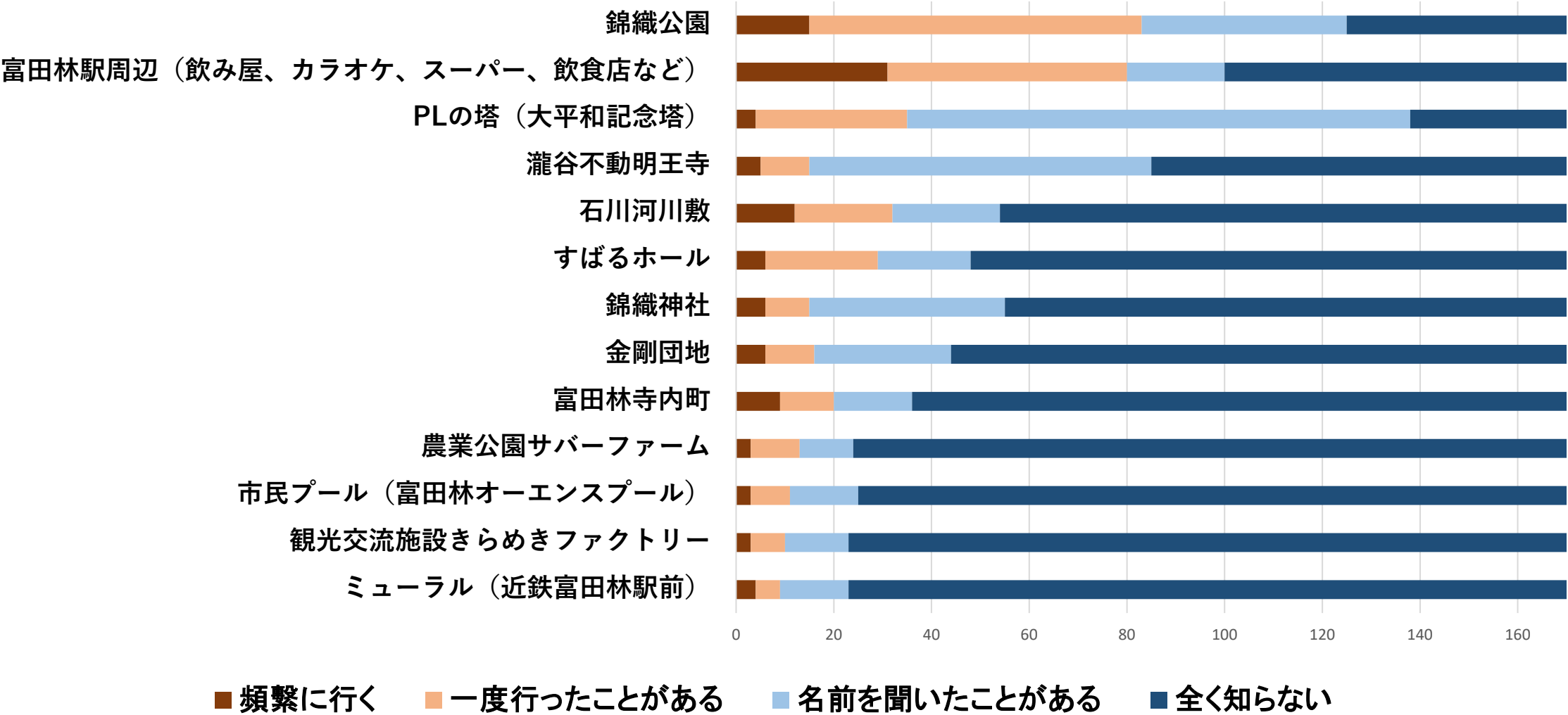
認知度・訪問経験	1回生	2～4回生
行ったこともなく、場所もしらない	5	0
行ったことはないが、おおよその場所はわかる	12	5
1～数回行ったことはある	23	16
度々訪問する機会がある	47	35
居住経験がある	15	11
無回答	1	0
合計	103	67

→ 学年による有意な差があるとはいえない ($\chi^2=4.45$, $p=0.348$)

※ 2回生：61件 3回生：1件 4回生：5件

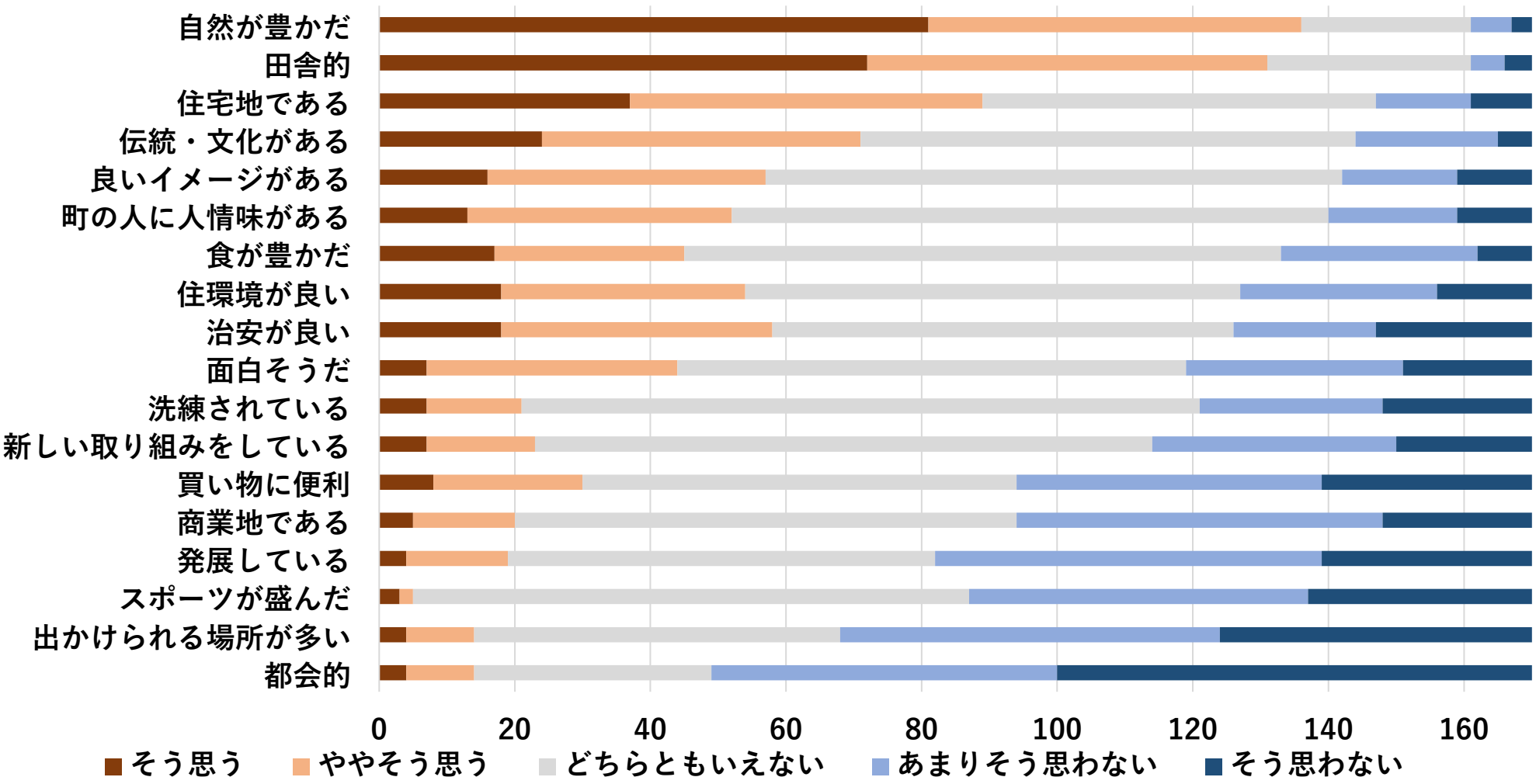
調査結果③

● 富田林の各スポットの認知度



調査結果④

● 富田林市のイメージ



取得したい情報の概要

● Googleマップの各スポットの情報

スポットデータの例

- Googleマップにて各地点をクリックした際に出てくる右図のような情報を地域別に整理し、各地域の特徴をとらえたい
- 具体的には、
スポットの名称（右図だと「金剛第二住宅公園」）
種類（右図だと「公園」）
評価値（右図だと「4.5」）
住所 等



Googleマップのスポット情報を取得するために

● Google Cloudの活用

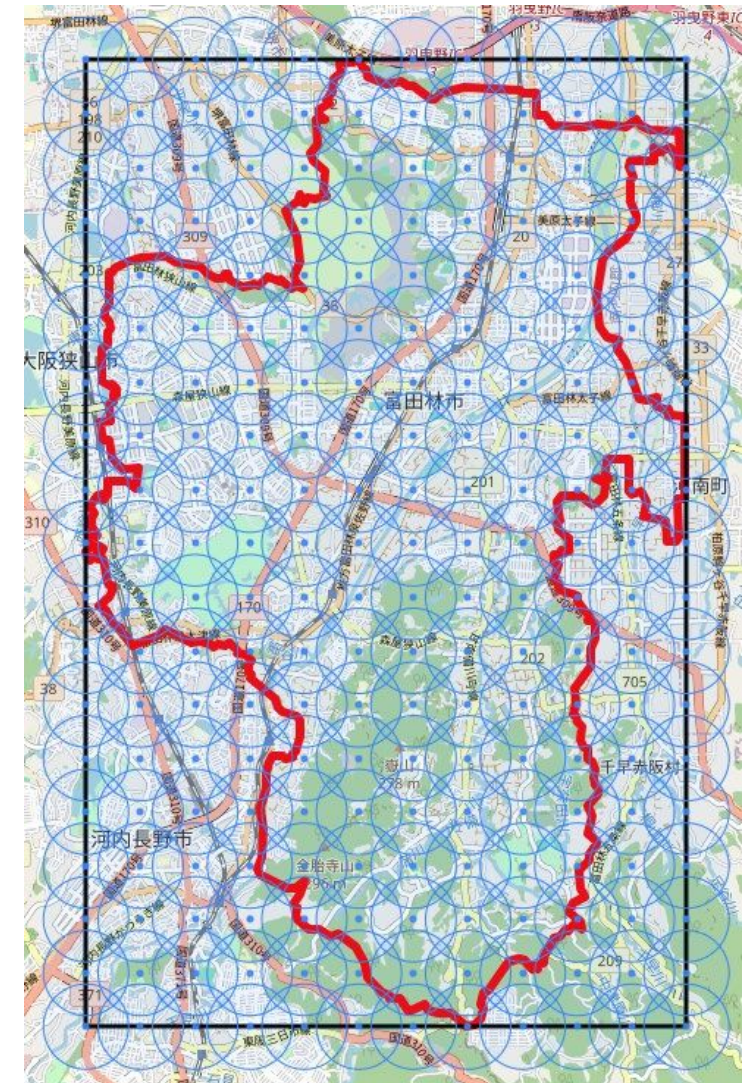
- Google Cloudにて
 - 「Place API(New)」 (Googleマップのスポットデータを取得する)
 - 「Geocoding API」 (データを集めたい範囲の緯度経度情報を取得する)を利用する。
- 「Place API(New)」の無料枠は取得したいデータによって異なってくる。
 - 名前、住所など … 10000リクエストまで無料
 - 電話番号、営業時間など … 5000リクエストまで無料
 - 評価、レビューなど … 1000リクエストまで無料

今回のスポット情報取得の方法

● 範囲の指定 ⇒ 検索地点の設定 ⇒ 検索

- Geocoding APIを使って、富田林市を取り囲む緯度経度情報を取得
- 富田林市を取り囲む緯度経度情報から得た四角の範囲を 19×12 に分割した格子を作成
- 各格子点から半径450mの範囲を検索

※ $19 \times 12 = 228$ 回のリクエストで済むので、無料の範囲で収まる



取得できた情報の例

※例えば、レビュー数50件以上の飲食店について
評価の高い順に並べた場合

name_ja	primary_type_ja	type_追記	rating	userf	address_ja	lat
こころとカラダにご褒美ご飯 cafe KaMuNa	テイクアウト	飲食店	4.9	58	〒584-0024 大阪府富田林市若松町1丁目5-7	34
そば兆	レストラン	飲食店	4.7	53	〒584-0048 大阪府富田林市西板持町8丁目14	34
YAKINIKUEN 忍関 (にんぐ) 富田林店	和食店	飲食店	4.6	391	〒584-0092 大阪府富田林市昭和町1丁目2-3	34
つむる	カフェ・喫茶	飲食店	4.6	124	〒584-0054 大阪府富田林市甘南備1660-2	34
リバーサイド レストラン スリランカ カレー Riverside Restaurant Uk Si	レストラン	飲食店	4.6	118	〒584-0058 大阪府富田林市彼方100	34
麺処 松もり	ラーメン屋	飲食店	4.6	92	〒584-0054 大阪府富田林市甘南備1015	34
天ぶら三丁目	和食店	飲食店	4.6	81	〒584-0021 大阪府富田林市中野町3丁目1-2	34
ラーメン新屋台 大我	ラーメン屋	飲食店	4.5	1184	〒584-0025 大阪府富田林市若松町西2丁目1402	34
グルメたこ焼きのお店かつらぎ	テイクアウト	飲食店	4.5	387	〒584-0074 大阪府富田林市久野喜台1丁目2-	34
すし広 富田林	寿司店	飲食店	4.5	191	〒584-0031 大阪府富田林市寿町3丁目4-1	34
パンリノハル ビアホール	和食店	飲食店	4.5	108	〒584-0033 大阪府富田林市富田林町21-22	34
割烹・寿司 魚よし	寿司店	飲食店	4.5	56	〒584-0048 大阪府富田林市西板持町7丁目11	34
インド料理&バー シタル	インド料理店	飲食店	4.4	161	〒584-0062 大阪府富田林市須賀138-1 サン	34
STREAMER COFFEE COMPANY TONDABAYASHI DINER	カフェ・喫茶	飲食店	4.4	146	〒584-0011 大阪府富田林市宮町1丁目1-22	34
KitchenBulldog	和食店	飲食店	4.4	143	〒584-0036 大阪府富田林市甲田3丁目13-4	34
ステーキレストラン 千一夜	ステーキハウス	飲食店	4.4	123	〒584-0065 大阪府富田林市金剛伏山台12-1	34
ルボワール	ベーカリー	飲食店	4.4	88	〒584-0073 大阪府富田林市寺池台1丁目8-3	34
古民家彼方 レストラン&カフェ・ドッグラン	インド料理店	飲食店	4.4	85	〒584-0058 大阪府富田林市彼方527	34
手打ちそばうら田	和食店	飲食店	4.4	70	〒584-0036 大阪府富田林市甲田1丁目1-24	34
ジュイール	デザートショップ	飲食店	4.4	62	〒584-0071 大阪府富田林市藤沢台3丁目2-4	34
大衆鰻屋うな八	和食店	飲食店	4.3	480	〒584-0031 大阪府富田林市寿町3丁目7-15	34
菓子工房yamao	ベーカリー	飲食店	4.3	252	〒584-0071 大阪府富田林市藤沢台6丁目3-1	34
中国料理 蓮花	中華料理店	飲食店	4.3	118	〒584-0073 大阪府富田林市寺池台3丁目23-	34
とんかつの山田屋 富田林本店	テイクアウト	飲食店	4.3	115	〒584-0048 大阪府富田林市西板持町8丁目2-	34
とんかつ お食事処 利信	和食店	飲食店	4.3	115	〒584-0082 大阪府富田林市向陽台5丁目4-1	34
きばらし	和食店	飲食店	4.3	85	〒584-0036 大阪府富田林市甲田3丁目9-11	34

今後の課題

● 富田林市の認知度に関する課題

- 大阪大谷大学の学生について、大学周辺地域に目を向けている学生が多いとはいえない状況。
- 地域連携の取組等に関する学内での周知方法を検討する必要がある。

● スポットデータの活用について

- 現在は情報が取得できた段階で終わっているため、この情報をより気軽に閲覧できるような形式に落とし込む必要がある。

参考資料

- 「e-Stat 政府統計の総合窓口」
<https://www.e-stat.go.jp/>
(最終閲覧日：2025/10/01)
- 「地図で見る統計 (jSTAT MAP)」
<https://jstatmap.e-stat.go.jp/trialstart.html>
(閲覧日：2025/10/01)
- 「国立社会保障・人口問題研究所 日本の地域別将来推計人口（令和 5（2023）年推計）」
<https://www.ipss.go.jp/pp-shicyoson/j/shicyoson23/t-page.asp>
(閲覧日：2025/10/01)
- 富田林市観光協会「とんだばやしナビ」
<https://tondabayashi-navi.com/index.html>
(閲覧日：2025/10/01)
- 東村山市「認知度アンケート調査結果」
<https://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/shisei/keikaku/bunya/shisei/citypromotion/cptorikumi/cpchousa/nintido2703.html>
(閲覧日：2025/10/01)
- 宇和島市「うわじまシティブランディングに関するアンケート調査」
<https://www.city.uwajima.ehime.jp/site/uwajima-city-branding/r3-questionnaire.html>
(閲覧日：2025/10/01)
- 島根県「しまねの観光認知度調査」
<https://www.pref.shimane.lg.jp/tourism/tourist/kankou/chosa/ninchido.html>
(閲覧日：2025/10/01)



大阪大谷大学

今宮ゼミⅠ活動報告

片山七音・前芝皓規

ウォーカブル KONGO

<この活動を通して得たこと>

【実施日】 10月25日 (土) 11:00~

【内容】 ・ゼミで「ぽんぽんすくい堂」
(人形・スーパーボールすくい)

【目的】

金剛地区の子どもが外で遊ぶ楽しさや家
の中では味わえない楽しさを感じてもらい
金剛地区を盛り上げる。

①子ども理解についての学び

・子どもは「簡単そうでちょっと難しい遊び」に
一番夢中になること。

・年齢によって遊び方や楽しみ方が全然違う
こと。

・勝ち負けよりも「取れた！」「できた！」という
達成感が大事だということ。

②地域とのつながり

・地域イベントは「遊び」だけではなく、人と人
を繋ぐ場所になること

・外で遊ぶ機会があることで、子どもの笑顔や
活気が地域全体に広がること

LOVE NEPAL

【実施日】 11月19日（水）

18時30分～20時00分

【内容】 ・モモづくり体験

・ラッシー提供

【目的】

ネパール料理を通して国際交流を深めることで、ネパールの暮らしや風習に関心を持つきっかけとなること。

国際的な視野を育むこと。

＜この活動を通して得たこと＞

①異文化理解のきっかけを感じた。

ネパール料理を実際に知ること、ただ話を聞くだけよりも文化を身近に感じることができた。

②国際的な視野の広がり

世界には多様な価値観や生活様式があることを実感した。異なる文化を尊重する姿勢の大切さを学び、他国に対して関心を持つ意識が高まった。

③交流の大切さ

食を通じた交流は、言葉の壁を越えて人と人をつなぐ力があると感じた。

地域貢献としての意味

ウォーカブル

- ・地域の子どもたちに安心して遊べる場を提供することで、健全な成長を支えることができた。
- ・世代を超えた交流のきっかけをつくり、地域のつながりを強める機会になった。
- ・地域の行事に参加することで、「自分たちも地域の一員である」という意識を高めることができた。
- ・子どもの笑顔や活気が地域全体の雰囲気明るくし、地域活性化につながった。

LOVE NEPAL

- ・地域の中で異文化に触れる機会をつくることで、多文化共生への理解を広げることができた。
- ・外国にルーツをもつ人々を身近に感じるきっかけとなり、地域全体の受容的な雰囲気づくりにつながった。
- ・国際交流の場を地域で実施することで、地域の活性化や新たなつながりに貢献できた。
- ・食を通じた交流により、世代や国籍を越えたコミュニケーションの場を提供することができた。



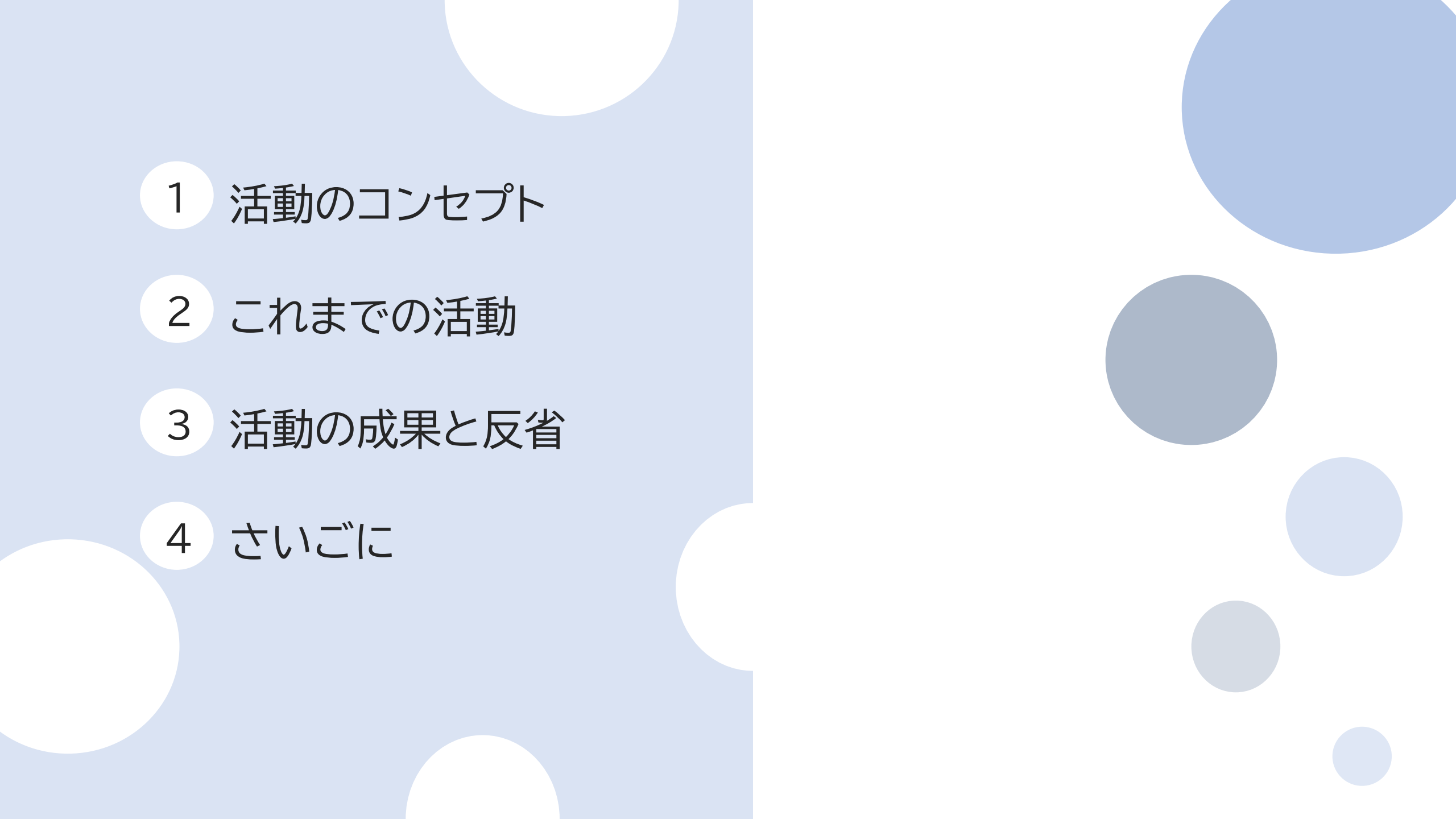
ご清聴ありがとうございました。

KLLP: 学びの場創出プロジェクト

2026年2月17日(火) 報告会

大阪大谷大学 教育学部教育学科学学校教育専攻

今宮ゼミ: 北見・小中・西・橋本・平野・増本



1 活動のコンセプト

2 これまでの活動

3 活動の成果と反省

4 さいごに

1

活動のコンセプト

**KLLP:学びの場創出プロジェクトに
おけるコンセプトって？**

Con-tact Square

CON-tact Square

子どもたちにとって、安心できる自分の居場所

自分たちにとって、子どもたちと共に学び、
共に成長できる場所

子ども支援の活動を通して、

自分たちのスキルアップ。

1. KLLPの活動におけるコンセプト



Con-tact Square

金剛地区+tact（指導する）

広場

—様々な繋がりを広げられる居場所へ—

1. KLLP：学びの場創出プロジェクトにおけるコンセプト

Con-tact Square

✧ 子どもたちにとって…安心できる自分の居場所

✧ 自分たちにとって…子どもたちと共に学び、
共に成長できる場所

—子ども支援を通して、日々学びのある活動—

2 これまでの活動

2024年8月

活動開始

夏休み期間

「楽しい」をもっと!!
～一緒に宿題を
やっつけよう大作戦～

2024年9月

イベントへの初参加

金剛てんこもいフェス

アートワークショップ
や運営等のお手伝い

2024年10～12月

通常活動

イベント後は通常
の活動を継続

放課後の時間帯に来訪
(主に17:00～)

2025年1～2月

イベント準備

3月のイベント開催に
向けて準備

イベント会場の
下見や景品の購入、
チラシ作り等

2025年3月

イベント開催!!

錦織公園にて、
子ども向け謎解き
スタンプラリーを
開催

2025年8月

イベント準備

「Park Day 2025
in Kongo」において、
今宮ゼミ独自にアート
ワークショップを開催
することに

準備物や試作品の作成、
何度か会議

2025年9月

イベント参加

Park Day 2025 in Kongo
「おすなでア〜ト」

多くの子どもたちに
楽しんで貰いました!

2026年2月現在

卒業に向けて

卒業に向けて
各々活動中

3 活動の成果と反省

①子どもの“リアル”な姿を見ることができた

普段見ることのできない子どもの“リアル”をKLLPでの活動を通して見ることができたことが自分たちにとって最も大きな成果



②イベントでの様々な経験

イベントの計画案・チラシ等の作成、開催するための
前準備、当日のトラブルへの対応など、
KLLPの活動で得られた経験

コンセプトにもあった、

「子ども支援を通して、スキルアップ」

をおおむね達成できた





連携の概要 【経過/目的】 ・金剛地区のエリア価値向上をめざすUR・市と、より進んだ地域/社会貢献、学生への生きた学びの確保をめざす両大学が、地区をフィールドとした4者連携を進め、地区の再生・活性化につなげる 【内容】 ・両大学による地区をフィールドとした研究・実践 ・UR・市によるバックアップ ・4者によるモニタリングの実施 ・まちづくり会議等を通じた地域との共有・連携	想定する効果 【たとえば…】 ・研究・実践を通じた学生のまちづくりへの参画 ・学生×地区住民による新たな取組 ・コミュニティビジネスの創出 ・地区が抱える課題解決に向けた研究成果の共有 など エリア価値向上による地区の再生・活性化
---	--

※Living Lab : 「生活空間 (Living)」「実験室 (Lab)」を組み合わせた造語で、一般的には「新しい技術やサービスの開発」、いわゆるオープンイノベーションを「ユーザーや市民が生活する場で行う共創活動」

①地域活性の観点

KLLP(KONGO Living Lab Project)の
目的を真に達成できたのかは少し疑問が残る……

KLLPの目的って……？

この取組では、金剛地区のエリア価値向上を目指すUR都市機構・市と、地域交流、社会貢献及び学生の生きた学びの確保を目指す大阪大谷大学・阪南大学が金剛地区をフィールドとした研究や実践を展開することにより、金剛地区のエリア活性化につなげていくことを目的としています。

(富田林市ウェブサイト「大阪大谷大学、阪南大学、UR都市機構、富田林市による4者連携(KLLP)について」より、[大阪大谷大学、阪南大学、UR都市機構、富田林市による4者連携\(KLLP\)について](#) - 富田林市公式ウェブサイト, 2026年2月12日閲覧)

子どもの放課後支援やイベントの開催によって一時的な活性化はできたが、日常的な∞KONROOMへの来訪や地域住民との関わりが少なく、「持続」という部分で課題があったのではないか

②引継ぎの不足

○報告会にて何度も課題に挙げてきた人員不足についても結果的に改善できず

○ゼミナールの現3回生への引継ぎも不十分



●活動をより活発にすることができなかった

●今後もKLLP:学びの場創出プロジェクトを継続していくための土台作りに失敗……



4

さいごに

**2024年7月から活動を開始し、現在に至るまで
色々な方々にお世話になりました。**

● 富田林市、UR都市機構、阪南大学、大阪大谷大学及びそ
● の他関係機関の皆さまには、心より感謝申し上げます。

また、イベント等の開催に際してご協力いただいた方々、
参加してくれた子どもたちや保護者の方々にも、厚く御
礼申し上げます。

ご清聴
ありがとうございました！

地域の日本人住民と外国人住民との 多文化共生サポートプロジェクト

大阪大谷大学 日本語日本文学科 杉本ゼミ
(ゼミ生：北村美乃莉、高橋颯希)

発表者 北村美乃莉、高橋颯希



目次

- ・目的
- ・わくわくネパールについて
 - 内容
 - アンケート結果
- ・ミニ万博in金剛について
 - 内容
 - アンケート結果
- ・まとめ ゼミ生の学び

目的

- ・近隣住民をはじめ、全ての人が多文化に触れて楽しみ多文化を知ること
- ・地域の日本人住民と外国人住民との交流と相互理解のきっかけをつくること

前期》わくわくネパール



後期》ミニ万博in金剛



《わくわくネパール》

協力

LOVE NEPAL、南海電鉄、ボランティア学生

日程

6～8月の最終水曜日

(6月25日・7月30日・8月27日)

活動

企画・運営、ポスター制作・掲示、アンケート作成など



わくわく ネパール

Instagramもチェック
してね！
@LOVE_NEPAL_25

遊びながら
ネパール語を学ぼう！
カードゲームで遊びながら
ネパール語を学んで楽しく交流しよう♪

パニプリとラッシー付き
パリパリ生地にスパイシーなスープと具材を
詰めて楽しむパニプリとラッシーを提供！！

6/25 水
場所：LOVE NEPAL 金剛店
定員：先着16名
参加費 1人1,000円
(当日現金でお支払いください)
キャンセルは3日前まで

お申込はこちら

主催：大阪谷大学 文学部日本語日本文学科 杉本ゼミ

本イベントは、KLLP(KONGO Living Lab Project)において杉本ゼミが取り組む「多文化共生サポートプロジェクト」の一環として行います。近隣住民をはじめとした「みんな」を対象に他文化に触れ、他文化を知ることによって多文化共生のきっかけの一つになることを目的としています。



杉本ゼミのDMに「お名前・参加人数(大人/子供)・電話番号」を送ってください。もしくは「LOVE NEPAL 金剛店」現地にて参加希望の旨をお伝えください。

わくわく ネパール

店主ラビンさんのワンポイントレッスンあり!!!

ネパールダンス ってどんなもの??

Instagramもチェック
してね！
@LOVE_NEPAL_25

牛乳を煮詰めてナッツなどを混ぜて作った
ネパールのアイス「**クルフィ**」と「**チャイ**」を提供!!

クルフィ作り見学も行います

7/30 水
19:00~20:00
(18:30~受付開始)
場所：LOVE NEPAL 金剛店
定員：先着12名
参加費 1人1,000円
(当日現金でお支払いください)
キャンセルは3日前まで
当日はクルフィ、チャイ以外のお食事の提供はできません
予めご了承ください
動きやすい服装、靴でお越しください

主催：大阪谷大学 文学部日本語日本文学科 杉本ゼミ

本イベントは、KLLP(KONGO Living Lab Project)において杉本ゼミが取り組む「多文化共生サポートプロジェクト」の一環として行います。近隣住民をはじめとした「みんな」を対象に他文化に触れ、他文化を知ることによって多文化共生のきっかけの一つになることを目的としています。



杉本ゼミのDMに「お名前・参加人数(大人/子供)・電話番号」を送ってください。もしくは「LOVE NEPAL 金剛店」現地にて参加希望の旨をお伝えください。

わくわく ネパール

通常5,000円
参加費 1人 **3,000円**
(当日現金でお支払いください)

まだまだ暑い夏を乗り切れ!
ダルバート教室&スパイス講座

Instagramもチェック
してね！
@LOVE_NEPAL_25

ネパールの定食「ダルバート」。
プロの調理を見て学んでおいしく
いただく見学型料理教室。
オリジナルレシピも
プレゼント!

8/27 水
18:00~20:00
(17:30~受付開始)
場所：LOVE NEPAL 金剛店
定員：先着18名
参加費 1人1,000円
(当日現金でお支払いください)
キャンセルは3日前まで
ドリンクは別料金となります。

主催：大阪谷大学 文学部 日本語日本文学科 杉本ゼミ

本イベントは、KLLP(KONGO Living Lab Project)において杉本ゼミが取り組む「多文化共生サポートプロジェクト」の一環として行います。近隣住民をはじめとした「みんな」を対象に他文化に触れ、他文化を知ることによって多文化共生のきっかけの一つになることを目的としています。



杉本ゼミのDMに「お名前・参加人数(大人/子供)・電話番号」を送ってください。もしくは「LOVE NEPAL 金剛店」現地にて参加希望の旨をお伝えください。



アンケート結果

どんな人？➡金剛駅が最寄り駅である方が多く参加してくれた。

40代と50代の参加者が多く、女性が多い。

イベントはどうだった？➡どのイベントも過半数が満足度に対してとてもいいと回答。

多文化共生のためにあなたができることは？

➡積極的に話しかけること、多文化共生イベントに参加すること
他の文化を学ぶこと、互いの文化を交流するなど。

他にどのようなイベントがあれば参加したいですか？

➡ネパール語講座、料理教室、映画

「三万博in金剛」



《ミニ万博in金剛》

協力

南大阪国際語学学校、富田林市、UR都市機構、南海電気鉄道株式会社、大阪大谷大学（サポーター（34名）・書道部・ダンス部・岡島先生）、阪南大学、大阪産業大学、LOVE NEPAL、鳥唄山馨、LAZOS、AMAYA FARM、∞KON ROOM

日程

2026年1月25日（日） 11:00～16:00（15:30最終入場）

目標来場者数

100人→150人→200人→300人

実来場者数

293人

活動

企画、運営、プレスリリース制作、ポスター制作、掲示、シールラリー作成、アンケート作成など

ミニ万博IN金剛

大阪大谷大学の学生が富田林市金剛地区において留学生や地域のひとと共に多文化にふれる交流イベントを行います。

大阪大谷大学の日本語教育ゼミは、「KLLP※」において「多文化共生サポートプロジェクト」の一環として、イベント「ミニ万博in金剛」を行います。この活動が多文化共生のまちづくりの一助となることを目指しています。

今回は、様々な国の文化や料理、遊びの体験を通して多文化に触れ、楽しみながら交流することで多文化共生のきっかけになるイベントを開きます。ぜひお越しください。

※KLLP (KONGO Living Lab Project) とは…大阪大谷大学・阪南大学・UR都市機構・富田林市による包括連携協定で、富田林市 金剛地区をフィールドとした地域活性化プロジェクトのこと。

「ミニ万博in金剛」概要

実施日時：2026年1月25日（日曜日）11:00～16:00

場所：金剛団地中央集会所（大阪府富田林市寺池台1丁目9-70 2F）
（15:30最終入場）

入場料：無料

主催：大阪大谷大学 杉本ゼミ（3回生）

協力：南大阪国際語学学校、富田林市、UR都市機構、南海電気鉄道株式会社、阪南大学、大阪産業大学、LOVE NEPAL、鳥唄山馨、LAZOS

◆目的◆

- ・KLLP (KONGO Living Lab Project) に基づいた金剛地区の活性化
- ・近隣住民をはじめ、全ての人が多文化に触れて楽しみ多文化を知ること
- ・地域の日本人住民と外国人住民との交流と相互理解のきっかけをつくること

◆内容◆

- ・南大阪国際語学学校の留学生による出展
（料理、お茶、ボードゲーム、伝統衣装ファッションショー、国歌斉唱、ミャンマーの伝統的な化粧「タナカ」体験、ネパールのボディアート「メヘンディー」体験など）
- ・スパイス料理、ネパール料理、ペルー料理
- ・尺八・二胡・箏 演奏ステージ
- ・書道体験
- ・茶道体験



お問い合わせ：大阪大谷大学 杉本研究室 sugimokao@osaka-ohtani.ac.jp

当日取材等いただける場合は、地域連携課にご一報ください。

（地域連携課 電話番号：0721-24-0452（直））

金剛エリアで万博体験！！

東南アジアのゲーム

ネパールのボディアートメヘンディー体験

たくさんの国の文化に触れてみよう☆

ばんぱく

ミニ万博IN金剛

2026.1.25日

11:00~16:00 15:30最終入場

開催場所 金剛団地中央集会所
(大阪府富田林市寺池台1丁目9-70 2F)

開催日時

開催場所

南海金剛駅東口 徒歩約11分

Hãy đến đi

দয়া করে আসুন

आइदिनुहोस्!

SILAHKAN DATANG YA

پليز آئیں

මම සැමට ආරුධනා!

来てね～！

▲パキスタンのビリヤニ

ミャンマーのサラダ

ミャンマーのお化粧タナカ体験

このイベントは、KLLP(KONGO Living Lab Project)において大阪大谷大学が取り組む「多文化共生サポートプロジェクト」の一環として行うよ。多文化に触れ、多文化を知ることによって多文化共生のきっかけの一つになることを目的としてがんばってるよ！あそびにきてね！とっぴーもいくよ！！

日本語を学ぶ留学生ががんばります！

出展・ステージ情報

・LOVE NEPAL
ネパール料理
鳥唄山馨
スパイス料理
・LAZOS
ペルー料理
・尺八、二胡、箏演奏
書道体験
茶道体験
・様々な国のボードゲーム
留学生による国歌斉唱、伝統衣装ファッションショーステージ、伝統料理や文化体験 など…

アクセス

入場無料

※画像はイメージです

主催：大阪大谷大学(杉本ゼミ3回生) @ohtani_sugichan sugimokao@osaka-ohtani.ac.jp

協力：南大阪国際語学学校、富田林市、UR都市機構、南海電気鉄道株式会社、阪南大学、大阪産業大学、LOVE NEPAL、鳥唄山馨、LAZOS
(本イベントは、教育振興財団助成金の支援を得て実施されます。)

留学生と話してみよう

本日はイベントにお越しいただきありがとうございます。
外国のブースを担当しているのは、南大阪国際語学学校の留学生たちです。
そこで、ぜひやさしい日本語で留学生と交流していただきたいと思います。

やさしい日本語とは難しい言葉を使わずに
相手に伝わりやすくした日本語の話し方です。
やさしい日本語には「はさみの法則」という3つのポイントがあります。

「はっきりと言う」「さいごまで言う」「みじかく言う」
留学生だけでなく高齢者や小さな子供と話すときにも使うことができます。

例) ぜひ話してみましよう!!

ここって何してんの?→ここで何をしますか?
これやりたいんやけど、いい?→これやってもいいですか?
わからへん、もっかい言ってや。→もう一度言ってください。
これ、なんぼ?→これはいくらですか?

ステージ

- 11:00~ 開会式 中野遥: 筝演奏
- 11:10~ pair.: ダンス
- 11:30~ 大阪大谷大学 書道部
- 12:00~ みなぎ: 二胡演奏
春口薫山・中山英治: 尺八演奏
- 13:00~ 大阪大谷大学 ダンス部
- 《休憩タイム》
- 14:30~ 留学生による民族衣装ファッションショー
- 14:50~ 留学生による歌ステージ
- 《休憩タイム》
- 15:45~ 閉会式



パキスタン
ネパール

バングラデシュ
スリランカ
インドネシア

ばんぱく 三二万博 IN 金剛

参加
無料

会場マップ

このイベントは、KLLP (KONGO Living Lab Project) において大阪大谷大学が取り組む「多文化共生サポートプロジェクト」の一環として行います。

多文化に触れ、多文化を知ること
多文化共生のきっかけの1つになることを
目的としています。

開催日時

2026. 1. 25 日

11:00~16:00 15:30最終入場

開催場所

金剛団地中央集会所

(大阪府富田林市寺池台1丁目9-70 2F)

南海金剛駅東口徒歩約11分

大阪大谷大学 杉本ゼミ



① スリランカのデザート（ポルトフィ、キリパミ）
無農薬果物など / AMAYA FARM

② ベビーカステラ / 阪南大学中西ゼミ

③ メヘンディ
（ネパールのボディーアート）

④ パキスタンの料理（ビリヤニ）

⑤ スリランカのお茶 & ゲーム

⑥ タナカ（メイクアップ体験）
ミャンマーのサラダ

⑦ バングラデシュ料理（セミヤ & サモサ）

⑧ ベトナムのデザート

会場マップ



⑨ 茶道体験 / 大阪大谷大学 岡島先生

⑩ 英語ゲーム / ∞KON ROOM 英語サークル

⑪ インドネシアのゲーム



⑫ 世界各国のボードゲームで遊ぼう！

⑬ 書道体験 / 大阪大谷大学 書道部

⑭ チーズナン、モモ / LOVE NEPAL

⑮ カレー、スープ、デザート
/ 鳥唄山馨（トリウタイヤマカオル）



金剛団地中央集会所より
徒歩2分

📍 わっくカフェ

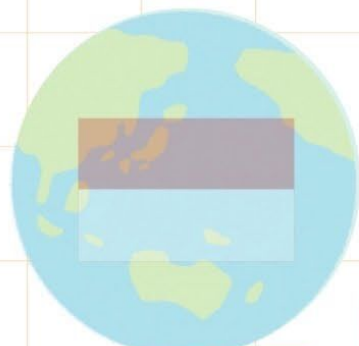
LAZOS
《ペルー料理》

2026
1/25

ばんぱく
三二万博 IN 金剛

ミールラリ

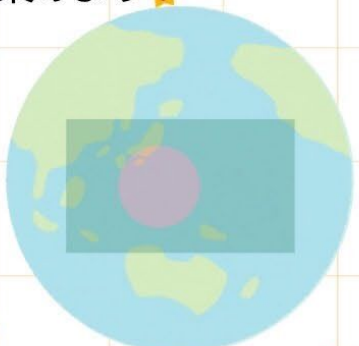
お店にいる留学生と交流をしよう！
裏側を見ながら声をかけて、シールを集めよう



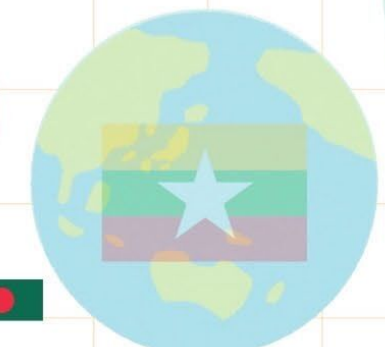
インドネシア



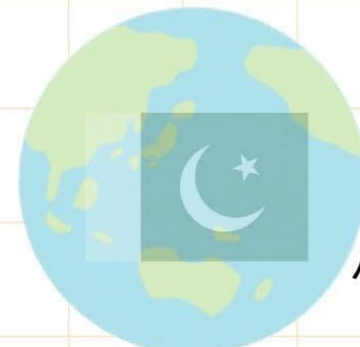
ベトナム



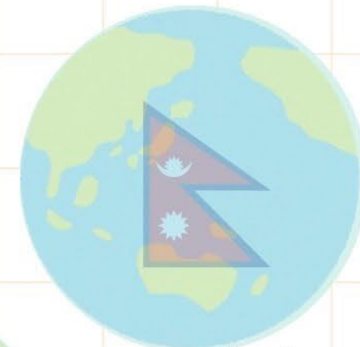
バングラデシュ



ミャンマー



パキスタン



ネパール



スリランカ

シールをもらうために…

まずは、それぞれの国の言葉で「こんにちは！」とあいさつをしてみよう。

そのあと、「**シールをください。**」と言ってシールを集めてね。

さいごに、国の言葉で「**ありがとう！**」とお礼を言ってね。

7カ国全部を集めるとささやかなプレゼントがあるかも…？



	こんにちは	ありがとうございます
インドネシア	Selamat Siang (スラマツ・シアン) 	Terima kasih (テリマカシ)
スリランカ	 ආයුබෝවන් (アユボワン)	ස්තූතියි (ストゥティー)
ネパール	नमस्ते (ナマステ)	 धन्यवाद। (ダンネバード)
パキスタン	(アッサラーム・アレイクム) السلام عليكم	(シュクリヤ) شکریہ 
バングラデシュ	হালা (ハアロ) 	ধন্যবাদ (ドンノバット)
ベトナム	 Xin chào (シンチャオ)	Cảm ơn (カムウン)
ミャンマー	မင်္ဂလာပါ (ミンガラーバー) 	ကျေးဇူးတင်ပါသည် (チエーズーティンバーデー)

来場者アンケート結果（総数71）

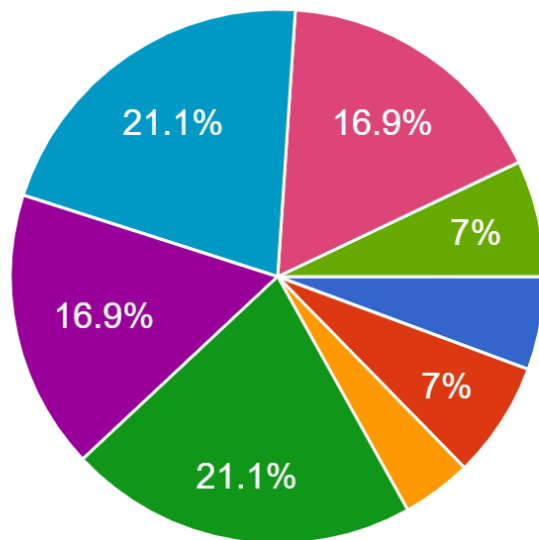


どんな人？➡10歳未満から70代以上までの幅広い年齢層、30代～60代が多い。
金剛地区からが多いが富田林市以外の大阪府などもいた。

年齢

71 件の回答

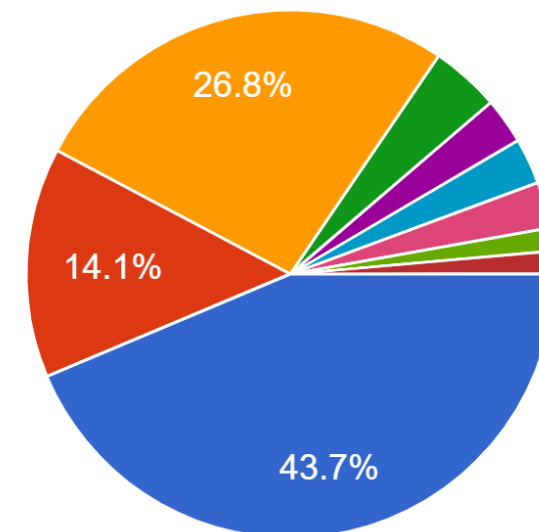
- 10歳未満
- 10代
- 20代
- 30代
- 40代
- 50代
- 60代
- 70代以上



どこから来ましたか

71 件の回答

- 金剛地区
- 金剛地区以外の富田林市
- 富田林市以外の大阪府
- 堺市
- 兵庫県
- 岸和田
- 河内長野市
- 狭山



来場者アンケート結果（総数71）



イベントはどうだった？➡多数の方が「楽しかった」と回答。

留学生によるブースをはじめ、日本ブースやステージなどが印象に残った。

「会場が狭かった」との声があった。

多数の方が「イベントを通して、外国の文化に対する興味がわいた」と回答。

多文化共生のためにあなたができることは？

➡挨拶、声かけをする。やさしい日本語を使う。

外国/日本について知るなど。

これから外国出身の方とどのように関わる？

➡「気軽に声を掛け、会話する」や「尊重し合う」などの声があった。



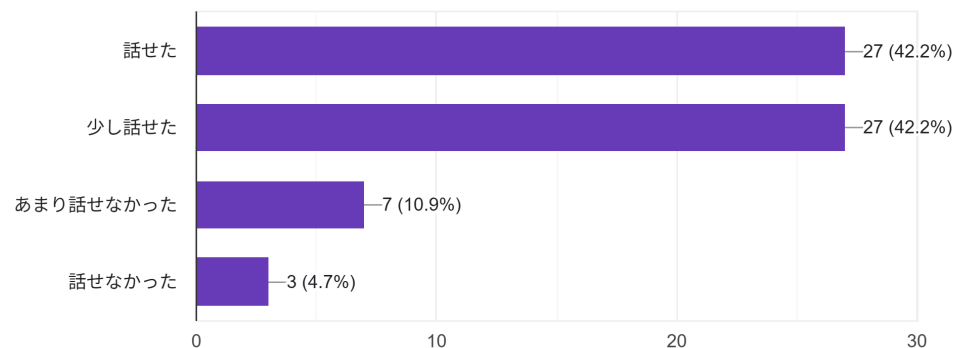
来場者アンケート結果（総数71）



やさしい日本語について

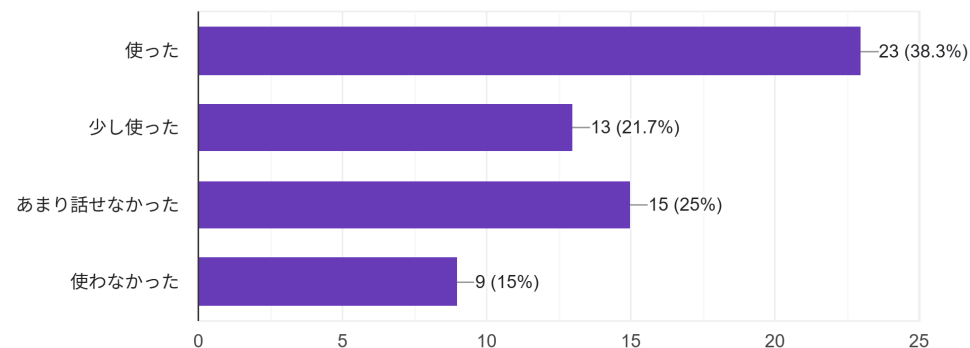
外国出身のかの方と話せましたか。

64 件の回答



パンフレットの裏にある「やさしい日本語」を使いましたか。

60 件の回答



気づいたこと

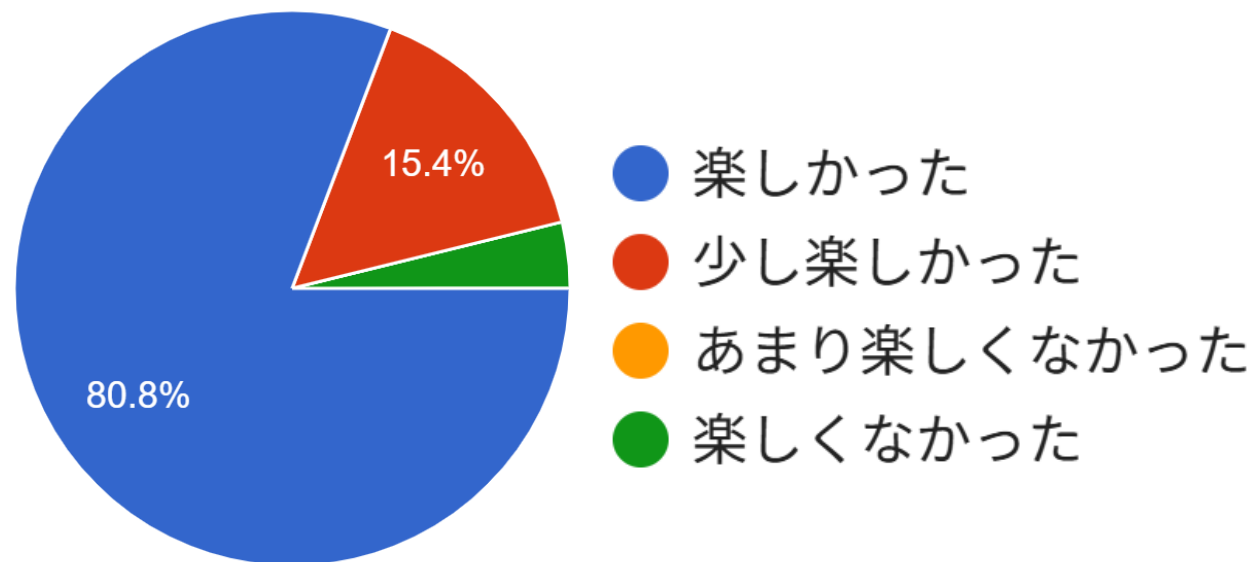
➡誰に対しても使える。

「やさしい気持ちになる」と気づいた。

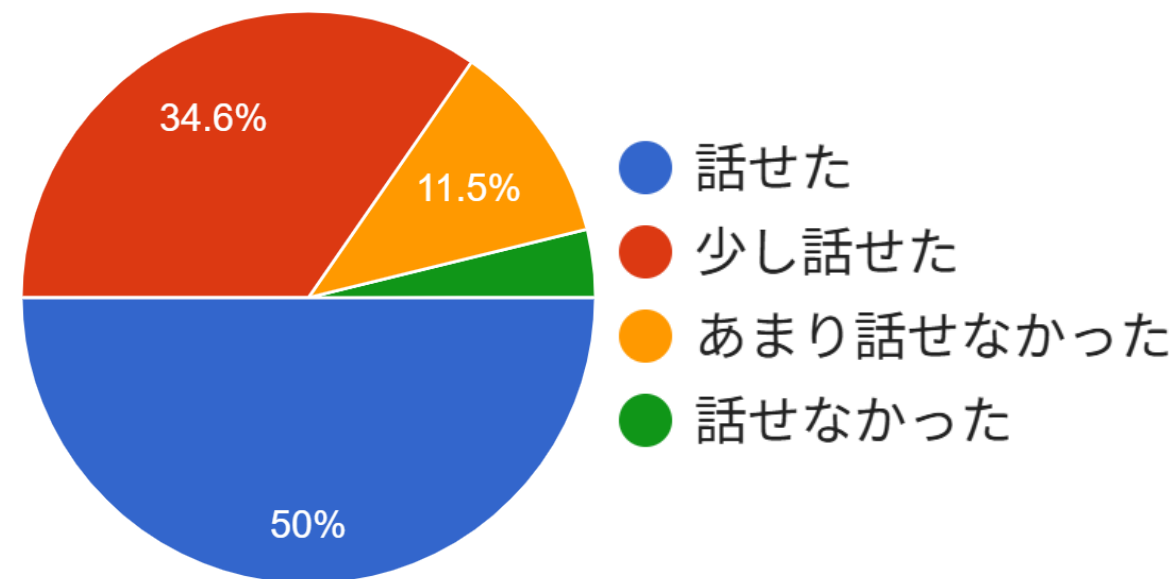
難しいけど使うと伝わりやすい。など。

サポーターアンケート結果（総数26）

問) 楽しかったですか。

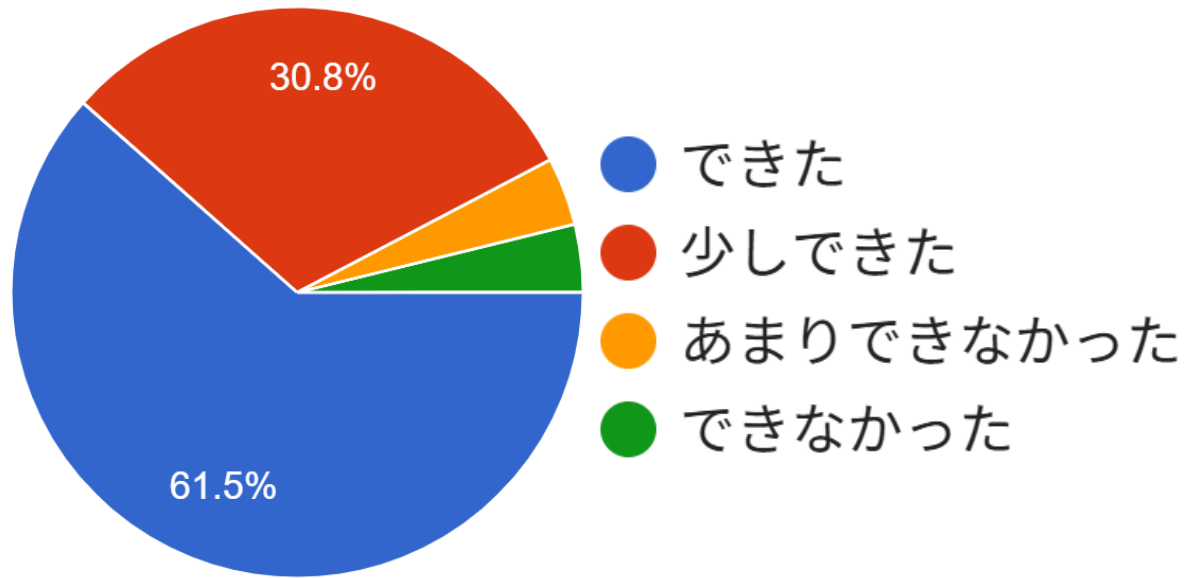


問) 留学生(外国の方)と話せましたか。

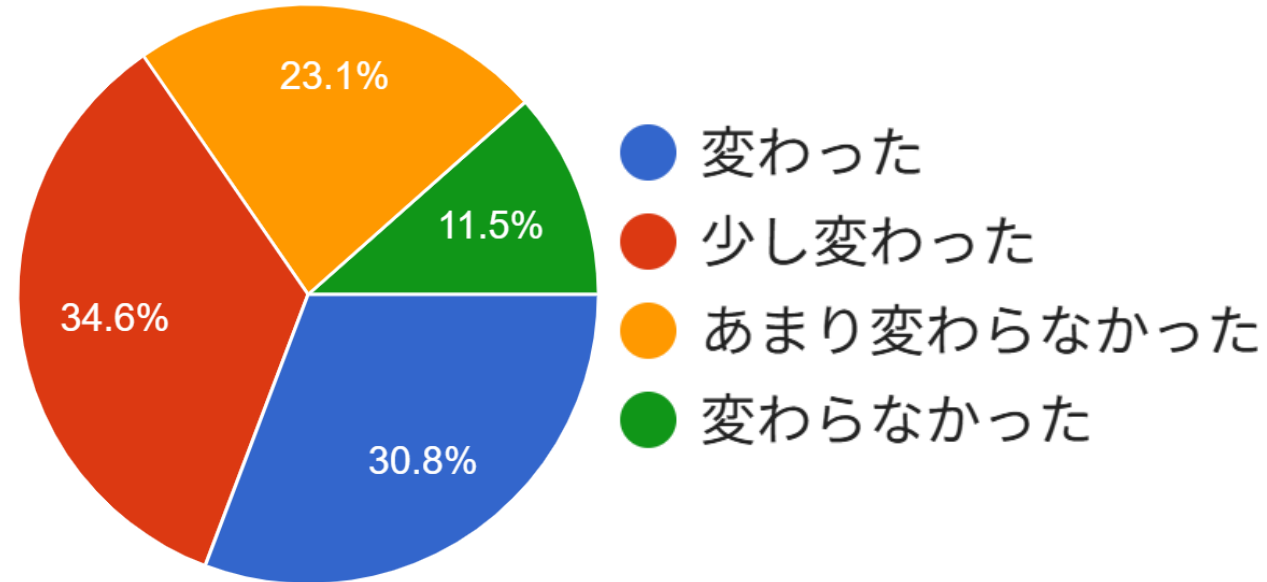


サポーターアンケート結果（総数26）

問) イベントの目的(多文化共生のきっかけづくり)を達成すること
に貢献できましたか。



問) 参加する前と後で「多文化共生」に
対する意識や考えは変わりましたか。



サポーターアンケート結果（総数26）

問) 参加する前と後で「多文化共生」に対する意識や考えは変わりましたか。

→どのように変わったのか。

- ・より興味をもった、知りたくなった。
- ・多文化を知ることの重要性を感じた。
- ・思ったよりも話しやすかった、やさしかった。
- ・取り組む姿勢次第でしっかり関わることができると感じた。
- ・言語の壁があると思っていたけれどそんなことはなく仲良くなれることを知った。
- ・多くの留学生が日本や日本の方々についてもっと知りたいと思っていると身をもって知れた。

サポーターアンケート結果（総数26）

問) これから外国人とどのように関わっていききたいですか。

- ・日本の魅力を伝えたい、話してみたい。
- ・積極的にコミュニケーションを取って優しい日本語を心がけていきたい。
- ・異文化をもっと知りたい。
- ・偏見とかせずに普通に接したい。
- ・その人達の文化を理解し、尊重しながら関わりたい。
- ・分からないところや困っていることをサポートしていきたい。
- ・お互い協力していきたい。

まとめ ゼミ生の学び

- ・ イベント運営には、事前の計画と役割分担が欠かせないことを学んだ。
- ・ 参加者の立場に立った、分かりやすい伝え方や配慮の必要性を理解した。
- ・ 実際の運営を通して、予想外の出来事に対応する力が身についた。
- ・ チームで協力することで、より良い運営や課題解決につながると分かった。
- ・ 交流の場をつくることが、多文化共生の理解を深めることにつながると実感した。

最後に

本イベントは、参加者の皆様や運営にご協力くださった方々の支えにより実現しました。
この場を借りて、心より御礼申し上げます。

IoTデバイスによる人流測定システムの試作

KLLP成果報告会 (2026/2/17)

大阪大谷大学 3回生中村ゼミ 河原林春香

本プロジェクトの目的

まちの活性化状況を客観的に図るには？

人流が活性化状況の指標となり得る

人流のデータが活性化
施策の材料となる

人流をどう測定するか？

IoTデバイスとカメラで自動的に
測定できるシステムを開発

金剛地区にて実験

プロジェクトで試作したシステムの概要

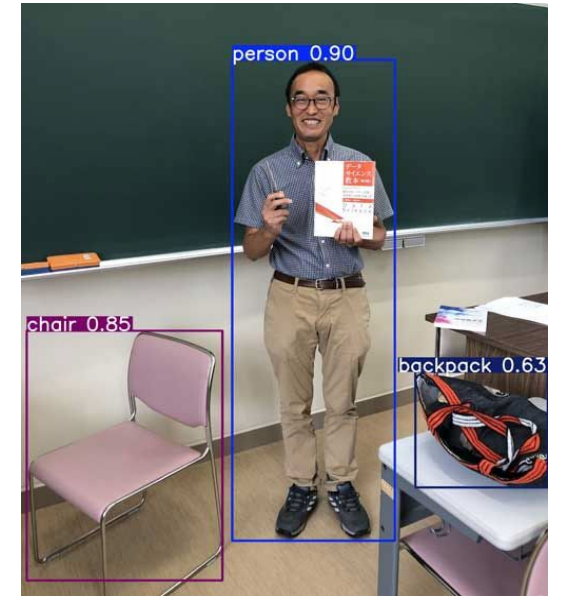
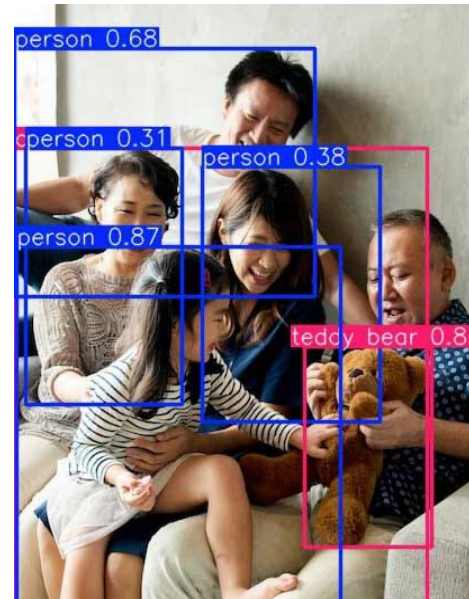
- ラズベリーパイ

- 汎用的なIoTデバイス
- センサーやカメラを接続することにより、さまざまな用途で利用することができる



- YOLO

- AI技術により、物体検出・追跡を行えるアルゴリズム
- Pythonで動作するライブラリが開発・無料配布されている



3 種の実験方法

- Raspberry Pi + 人感センサー
 - 最も安価なシステム
 - 正確な計測は期待できない
- Raspberry Pi + カメラ + YOLO
 - 撮影した動画をYOLOにより分析
- Raspberry Pi Zero + AIカメラ
 - AI機能を搭載したカメラを用いる
 - ラズパイ本体への負荷が軽減される

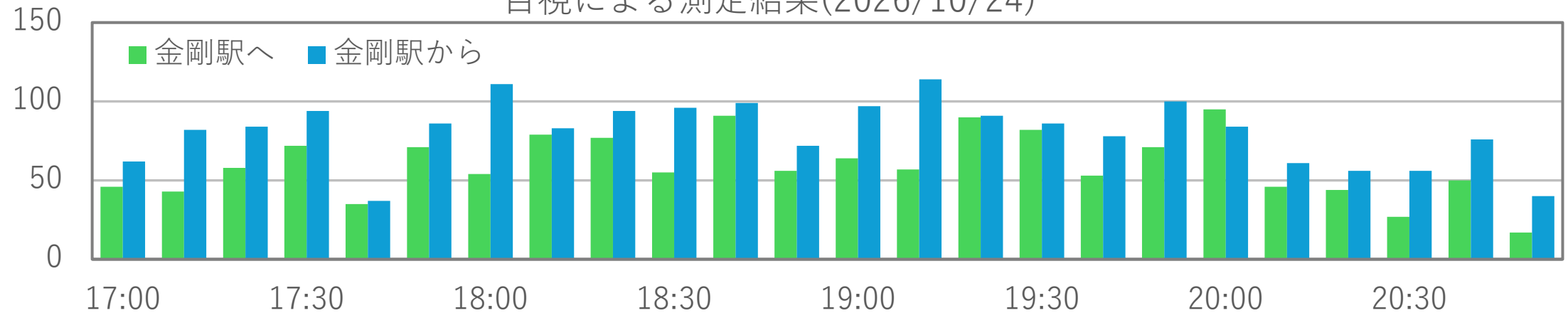
➡ 学習データや機器の設定が困難
夜間の測定には不向き



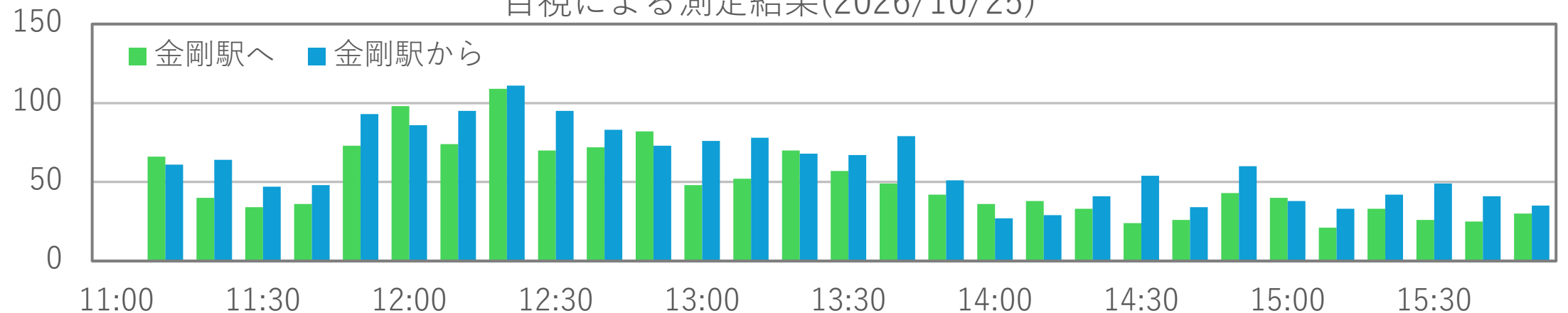


社会実験「ウォーカブル金剛」での結果

目視による測定結果(2026/10/24)



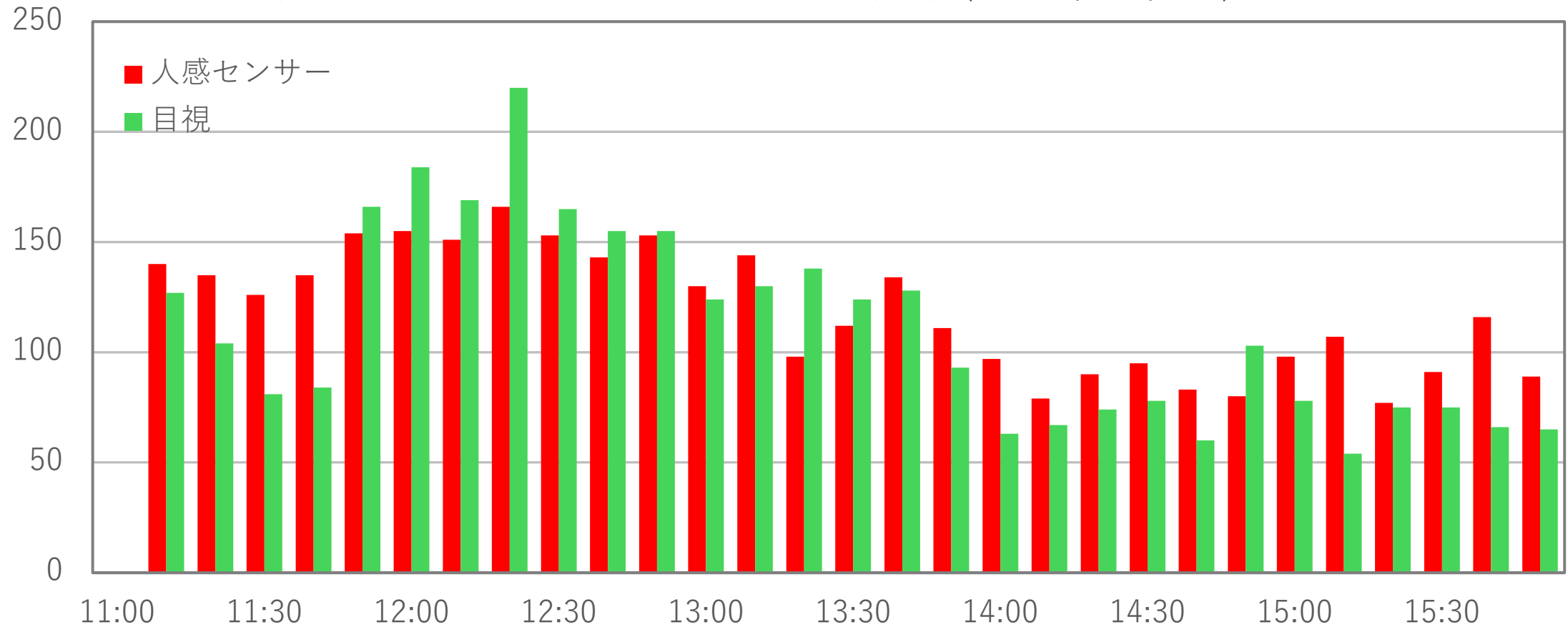
目視による測定結果(2026/10/25)





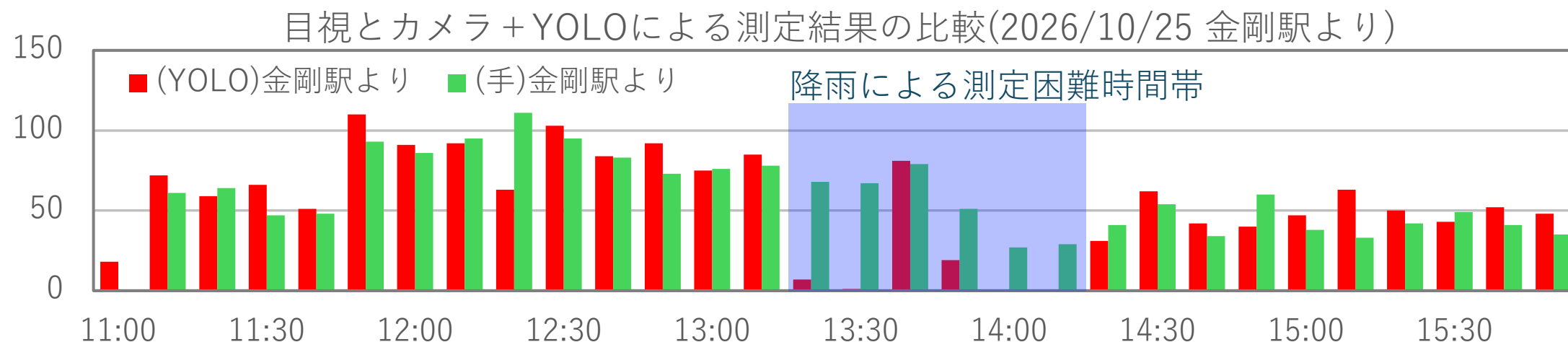
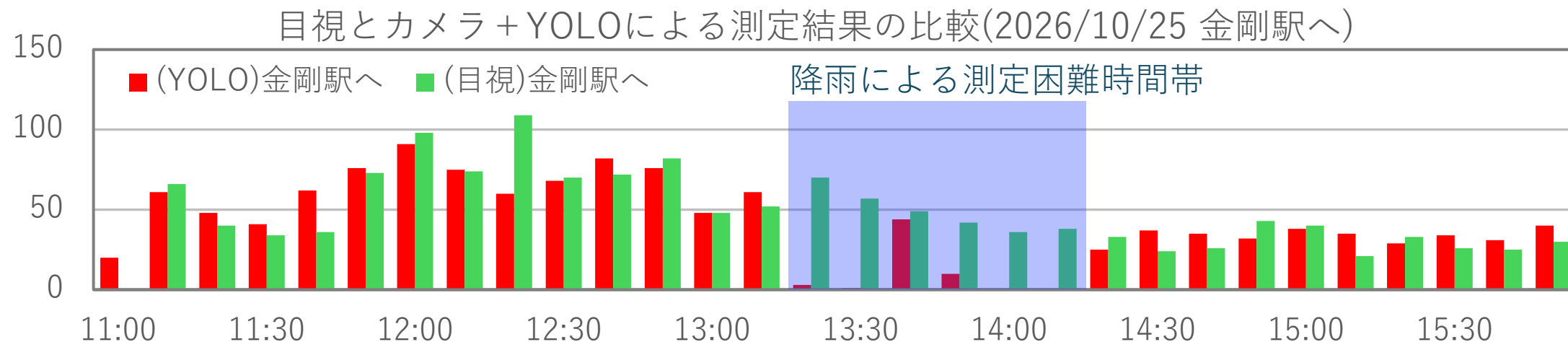
社会実験「ウォーカブル金剛」での結果

目視と人感センサーによる測定結果(2026/10/25)





社会実験「ウォーカブル金剛」での結果





まとめ

- 取り組んだこと
 - 「ウォーカブル金剛」にてIoTデバイスを用いた人流測定を行った
- 結果
 - IoTデバイスを用いた人流測定として、一定の利用価値が得られた
 - 人感センサーを用いたシステムでは、人流が少ない場合には有効
 - 動画による非同期測定（後処理による方法）が容易である
 - AIカメラを用いたシステムは、うまく動作しなかった
- 課題
 - 同期測定(リアルタイムに処理する方法)を行うには、相当なチューニングや高度な学習データが必要